

西梅田

緑のパティオ

TOMARIGI

一息つける憩いのスペースを

「TOMARIGI - 西梅田・緑のパティオ」は、公共空間である西梅田地下道を時代のニーズに合わせて、居心地が良く歩きたくなるような空間として魅力づけをするための社会実験です。四季折々の植物が彩るパティオの空間に、「紙管」で作られたベンチやイスなどを配置して、居心地よくひとときを過ごせる場を創出します。

鳥たちが羽を休める「止まり木」のように、
束の間の休憩や待ち合わせ、おいしいランチを食べるとき、
ちょっとした作業をするときなど、
さまざまなシーンでお使いいただける空間です。

ぜひ気軽に
ご活用ください

Hey!!



ACCESS



実施期間

2023 2024
9.20(水) > 3.15(金)

実施場所

西梅田地下道「緑のパティオ」
(大阪市北区梅田3丁目先)

主催

一般社団法人 西梅田地下道管理協議会

お問い合わせ先

有限会社ハートビートプラン
TEL: 06-6358-0795

本社会実験は、大阪市の「都市再生推進法人
準備団体認定制度」に基づき実施しています。

将来的な常設化に
活かすため、ぜひ
WEB アンケートに
ご協力ください。



西梅田地区のエリア活性化に向けた公共空間活用実験

「西梅田 緑のパティオ TOMARIGI」の社会実験を実施します！

2023年9月20日～2024年3月15日

～地下道に一息つける憩いのスペースを創出し、西梅田地区のエリア価値向上を目指します～

西梅田地下歩行者道路（以下「ガーデンアベニュー」）をはじめとする西梅田地区の公共空間の維持管理を行う一般社団法人西梅田地下道管理協議会（※1）では、このたび、大阪市都市再生推進法人準備団体認定制度（※2）を活用して、2023年9月20日から約半年間にわたり、公共空間の活用実験「西梅田 緑のパティオ TOMARIGI」の運営を行います。

この取組みは、ガーデンアベニューの修景施設「緑のパティオ」において、四季折々の植物が彩る植栽帯の周囲に、ベンチやイスなどを配置して、居心地よくひとときを過ごせる場とすることにより、同地区の事業者や来街者の方々に快適に滞留いただける空間を創出し、西梅田地区のエリア価値向上を目指すものです。

本社会実験は、2021年12月から約1年間実施した「西梅田 UNDER CARAVAN」に引き続き、大阪市都市再生推進法人準備団体認定制度に基づく「道路上での事業検証」の一環として実施し、地区の魅力、事業者の就業環境満足度、事業性など公共空間活用の効果を検証します。

将来的には、大阪市から都市再生推進法人の指定を受けるとともに、賑わい・交流空間の整備を推進し、居心地の良い歩きたくなる空間づくりとエリア価値の向上を目指します。

「西梅田 緑のパティオ TOMARIGI」の概要は、次のとおりです。

～「西梅田 緑のパティオ TOMARIGI」の概要～**■主催**

一般社団法人 西梅田地下道管理協議会
運営：有限会社ハートビートプラン（06-6358-0795）

■期間

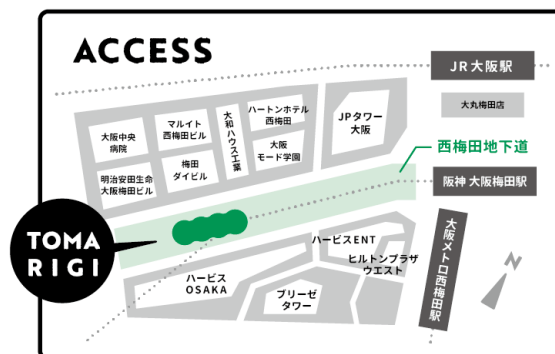
2023年9月20日～2024年3月15日（予定）

■場所

大阪市北区梅田 3丁目先
西梅田地下歩行者道路 中央付近
緑のパティオ
阪神大阪梅田駅西改札・
大阪メトロ四つ橋線西梅田駅北改札出て西側に徒歩約5分

**■実施内容**

- ①休憩施設としてのイス、テーブル等の什器の設置
- ②情報発信機能及びまちづくり活動財源としての広告物の設置 など



■コンセプト

(1) 社会実験名称について

緑のパティオの空間が、地下道とオフィスビルや商業施設などの沿道の建物を行き来する際の、共用エントランスのような機能を担う位置であるという特徴を活かして、滞留できる空間にすることで、鳥たちが羽を休める「止まり木」のように、束の間の休憩や待ち合わせ、おいしいランチを食べるとき、ちょっとした作業をするときなど、幅広いシーンで気軽に利用できる場になれば、という想いから「TOMARIGI」と命名しました。

(2) ロゴなどのデザインについて

「TOMARIGI」のロゴや、使いこなしのイメージイラスト、フライヤー・ポスターのデザインは、イラストレーターの松井和泉氏が手掛けました。

ロゴデザインは、什器の形と相性の良い幾何学的なスタイルのフォントをベースに、「止まり木」をイメージしたデザインにしています。

また、イラストでは、「一息つける憩いのスペース」での過ごし方がイメージしやすいよう、さまざまなシチュエーションで利用する人たちを描きました。



■設置する什器について

本社会実験では、実施期間が約半年間の暫定活用であること、またその期間のなかで、柔軟に多くのパターンや使いこなし方を検証することを目的として、フレキシブルな運用をしやすい「プレイスメイキングキット（以下『PMK』）」という什器を用いて検証を行います。

PMKを構成する紙管は100%古紙を使用しており、循環する材料を用いた環境にも良いプロダクトです。

(プレイスメイキングキットのホームページ：http://placemaking.co.jp/#place_marking)



(※1) 一般社団法人西梅田地下道管理協議会

ガーデンアベニューを安全かつ快適な環境に保つことを目的に、接続地権者により1997年に任意団体として発足しました。その後、西梅田地区の高質な公共空間を維持し、さらなる活性化を図るため、2020年10月に一般社団法人化、また2021年3月には大阪市より都市再生推進法人準備団体として認定を受け、都市再生推進法人の指定に向けた取組みを進めています。

(※2) 都市再生推進法人及び都市再生推進法人準備団体認定制度

都市再生推進法人とは、都市再生特別措置法に基づき、地域のまちづくりの中核を担う法人として、市町村が指定するものです。エリアマネジメント団体はこの指定を受けることによって、融資、税制特例、民間都市開発推進機構による支援等、エリアマネジメント活動を推進していく上でのさまざまな支援を受けることが可能となります。都市再生推進法人準備団体認定制度は、エリアマネジメント団体が都市再生推進法人の指定に向けて、自発的な取組みを促進できるよう必要な支援を受けることができる大阪市独自の制度です。

